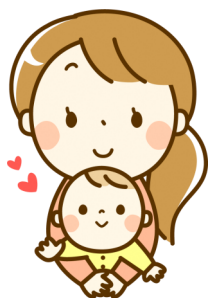


コンシェルジュ便り

2022. 3月号穂別地区

【お問い合わせ】子育て支援センターおひさま広場 TEL 45-3555

休所期間があけて通常通りの開放ができるといったのも束の間・・・道内のまん延防止等重点措置の延長に伴い、おひさま広場の休所期間も3月6日（日）まで延長になりました。このお便りも休所期間中の発行となっています。



3月は4月の入園に向けて慣らし保育が始まるお子さんがいたり仕事復帰に向けての準備が始まる方がいたり、いつも利用してくれていた親子の皆さんが少なくなってしまうさみしい時期。休所期間が長く、皆さんとお話をしたりお子さんと関わることの出来る時間が短くなってしまいとても残念です。残り少ない今年度ですが、4月に向けてそれぞれ出発の思い出作りのお手伝いができたらと思っています。元気に遊びに来てくださいね。お待ちしております。



マチコミをご活用ください

マチコミとは無料のメール連絡網です。マチコミを登録すると子育て支援センターおひさま広場からの連絡が届くようになります。設定遊びや子育て講座、きらり開放日のお知らせの他、開放時間の変更や休所（緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の場合など）についてもマチコミでお知らせをしていますので、ぜひご活用ください。

※ マチコミを利用するには登録が必要です。初回来所時にお渡ししたマチコミ登録手順書をご確認の上、ご登録ください。



一時預かり保育はこんな利用もできます！

一時預かり保育は家庭保育ができないお子さんを一時的にこども園でお預かりする制度です。保護者のパート就労等により家庭保育が断片的に困難だったり、傷病や入院等による緊急の場合にもご利用できます。

その他にもう1つ、私的なものを理由として利用することもできるんです。例えば、お子さんと一緒ではなかなか行きにくい美容室や歯医者にお子さんを預けて行きたい、また感染症が心配で外出を控えがちなか、小さなお子さんとお家で過ごすのはなかなか大変。子育て中の寝不足を解消したい、ゆっくり体を休めたい、自分の時間が欲しいなどこのような理由でも利用できます。

収束の見えないコロナ禍での子育ては通常時よりも大変に感じることが多いはず。大変な時は我慢や無理をせず、誰かに頼ってみるのも良いですよ。



子育てほっこりエピソード



上の子が紙コップを「かにとっぷ」、ポップコーンを「ホックポーン」と言っていました。正しく言えるようになった頃、今度は下の子が上の子と同じように「ホックポーン」と言うように（笑）



指についた赤いインク。自分の血だと勘違いして「痛い！」と泣き出しました。痛いはずなのに。

病院を「ぼーいん」、びっくりしたを「ぶっくりした」といまだに言います。言い間違いが可愛くてもう少しこのままでもいいかなと思っています。



シャツも反対、洋服やズボンも反対。靴下まで裏返して靴も反対。2分の1の確率がこんなにも外れてしまうものかと笑ってしまいました。

